

定例記者会見資料

1. 日 時 令和2年6月4日（木）午前11時～
2. 場 所 市役所 庁議室
3. 内 容 第392回定例会議案について

【議事日程】

6月4日招集告示

会期：6月11日（木）～ 6月29日（月） 19日間

【提出議案】

令和2年度補正予算	1件
専決処分の報告	6件（令和2年度補正予算1件、条例5件）
条例議案	5件（改正4件、廃止1件）
一般議案	1件
合 計	13件

【提出議案の内容】

◎令和2年度補正予算

- ・一般会計 1件

【資料】「令和2年度6月補正予算（2頁～）」参照

令和2年度6月補正予算（案）

（令和2年度6月補正予算資料 P2）

令和2年度6月補正予算は、一般会計で4億4,936万円9千円を増額し、予算総額を前年度比72億1,321万1千円増（前年度比24.6%増）の365億9,023万6千円としています。

主な内容につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策及び経済対策としての国の地方創生臨時交付金を活用し、「GIGA スクール構想」に基づく市内小中学校全児童生徒へのタブレット端末の配備を前倒しで実施するほか、県の緊急事態措置に基づく休業要請・依頼に協力した中小企業等に対する協力金の市負担分を計上。また、一人暮らしの高齢者等の新たな見守り支援体制を構築するための実証実験事業費を追加するなど、所要の措置を行っています。

それでは、補正予算の内容につきまして、ご説明いたします。

【主な内容】

（令和2年度6月補正予算資料 P3）

1. 一般会計

コミュニティ助成事業補助金 ー担当：地域経営室ー

【自治総合センター助成金 10/10】

地域活動を促進するための備品購入費等に対する補助金（市内2地区）を計上しています。

(390万円)

効果的見守り支援体制構築実証実験事業 ー担当：地域包括支援センターー

【国費 10/10】

一人暮らしの高齢者等について、スマートスピーカーを用いた新たな見守り支援体制の検証や対話型行政サービスの提供の実証実験に要する経費を計上しています。

(2,058万円)

病院群輪番制病院運営事業 ー担当：医療福祉総務室ー

【国費 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、発熱症状等のある救急患者を民間病院（伊賀地域二次救急実施病院）で受け入れるための体制整備にあたり、追加支援に要する経費を計上しています。（負担割合は、伊賀市との人口按分）

(1,521万5千円)

地元産食材活用支援事業 ー担当：農林資源室ー

【国費 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

需要が減少している伊賀牛等の広報と今後の消費拡大等を目的に、小学校給食の食材として伊賀牛等を活用するための経費を計上しています。

(154万5千円)

新型コロナウイルス感染症拡大阻止協力金事業 —担当：商工経済室—

【国費 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

県の緊急事態措置による休業要請・依頼に全面協力した中小企業・小規模企業等に対して、県が交付する協力金の市負担分(1/2)を計上しています。(三重県との協調事業)

(1億円)

GIGAスクール構想実現事業 —担当：学校教育室—

【国費 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

ICT機器を利用した指導の充実と学習効果の向上を図るため、市内小中学校全児童生徒へのタブレット端末の配備(約6,000台配備予定)等に要する経費を計上しています。

(2億7,964万円)

小学校給食費 —担当：教育総務室—

【国費 3/4】

新型コロナウイルス感染症対策に係る学校の臨時休業措置を受けて、給食食材の発注等について事業者が受けた損失に対する補償費を計上しています。

(337万3千円)

以上が、6月補正予算(案)の概要であります。

◎専決処分の報告

○名張市市税条例の一部を改正する条例の承認について

－市民部 課税室・収納室－

地方税法等の一部改正に伴い、新型コロナウイルス感染症及びそのまん延防止のための措置が納税者等に及ぼす影響の緩和を図ることを目的として、固定資産税、軽自動車税、個人市民税等に係る特例措置を講ずるため、所要の改正を行ったことについて、承認を受けようとするものです。

○名張市国民健康保険条例の一部を改正する条例の承認について

－市民部 保険年金室－

新型コロナウイルス感染症に感染し、又は感染が疑われることにより、その療養のため労務に服することができなくなった国民健康保険の被保険者について、傷病手当金を支給することとするため、所要の改正を行ったことについて、承認を受けようとするものです。

○名張市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の承認について

－市民部 保険年金室－

新型コロナウイルス感染症の影響により、国民健康保険税の減免を受けようとする者について、その申請期限の特例を定めるほか、所要の改正を行ったことについて、承認を受けようとするものです。

○名張市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の承認について

－市民部 保険年金室－

新型コロナウイルス感染症に感染し、又は感染が疑われることにより、その療養のため労務に服することができなくなった後期高齢者医療の被保険者について、三重県後期高齢者医療広域連合が傷病手当金の支給を行うこととなったことに伴い、当該支給に係る申請書の提出の受付を本市の事務に追加するほか、所要の改正を行ったことについて、承認を受けようとするものです。

○名張市介護保険条例の一部を改正する条例の承認について

－福祉こども部 介護・高齢支援室－

新型コロナウイルス感染症の影響により、介護保険料の減免を受けようとする第1号被保険者について、その申請期限の特例を定めるため、所要の改正を行ったことについて、承認を受けようとするものです。

○令和2年度名張市一般会計補正予算（第2号）の承認について

－総務部 財政経営室－

国の地方創生臨時交付金を活用し、緊急事態宣言により影響を受けた市内飲食店への消費喚起を図るとともに、低迷している市内観光産業の経済回復につなげるための事業実施に必要な経費等について予算措置するため、所要の補正（補正予算額：3,622万2千円）を行ったことについて、承認を受けようとするものです。

【資料】「令和2年度 第2号補正予算資料」参照

◎条例議案（５件）

○議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

－総務部 人事研修室－

常勤職員に適用される公務災害補償制度及び労働者災害補償制度に準じて、遺族補償年金前払一時金が支給された場合の遺族補償年金の支給停止に関する規定等について、所要の改正を行おうとするものです。

○名張市農林関係事業分担金徴収条例の一部を改正する条例の制定について

－産業部 農林資源室－

近年の台風等による自然災害が市民生活及び経済活動の基盤となるライフラインに与えている影響に鑑み、その被害を防止するための伐採事業を実施するに当たり、その事業により利益を受ける者から徴収する分担金について必要な事項を定めるほか、所要の改正を行おうとするものです。

○名張市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について

－消防本部 消防総務室－

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴い、補償基礎額の引上げ等を行うため、所要の改正を行おうとするものです。

○名張市体育施設使用条例の一部を改正する条例の制定について

－教育委員会 市民スポーツ室－

名張市民ホッケー場に夜間照明設備が設置されたことに伴い、利用時間を変更し、及び照明料金を定めるほか、所要の改正を行おうとするものです。

○名張市介護老人保健施設の設置及び管理に関する条例及び名張市介護老人保健施設手数料条例を廃止する条例の制定について

－市立病院 総務企画室－

市内に民間の介護老人保健施設が開設され、及び名張市立病院に地域包括ケア病棟を開設したことにより、急性期治療を終えてリハビリテーションが必要となる患者の受入れに係る環境が整ったことを踏まえ、病院事業の更なる経営の合理化を進めることを目的として、名張市介護老人保健施設「ゆりの里」の供用を廃止するため、関係条例を廃止しようとするものです。

◎一般議案（１件）

○農業委員会委員の任命につき認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合の同意について

－産業部 農林資源室、農業委員会事務局－

市内における認定農業者の数が、委員の定数に８を乗じて得た数を下回ることから、任命する委員の過半数を認定農業者等又は農業委員会等に関する法律施行規則第２条第１号

イからヌまでに掲げる者とするため、認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合を定める同号の規定により、議決を求めようとするものです。